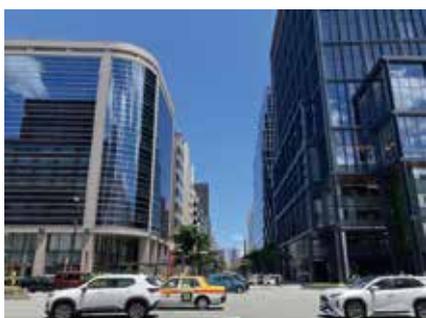




中央区のまちづくり

まちづくりの方向性

- 天神では、国際競争力を備えた商業や業務などの都市機能の誘導や、歩行者ネットワークの充実・強化による回遊性向上、豊かなみどりなどにより、彩りと潤い、賑わいなどが感じられる魅力あるまちづくりを進めます。
- 舞鶴公園・大濠公園では、都心部に近接した貴重な緑地空間として、市民の憩いの場の形成や、歴史資源を生かし、文化芸術と融合した観光・交流拠点の形成を図ります。
- 六本松では、鳥飼・別府とともに、日常生活に必要な商業機能などの諸機能の集積を生かした拠点の形成を図ります。
- 多くの人や物が集中し交流する都心部を支える交通環境づくりに取り組みます。また、地域の実情に応じた生活交通の確保、公共交通や道路のバリアフリー化の推進など、すべての人にやさしい安全・安心な交通環境づくりに取り組みます。
- 都心部では、水辺や通り、広場などのオープンスペースを活用し、花や緑、文化芸術、歴史などにより、彩りと潤い、賑わいがある魅力的なまちづくりを進めます。
- 住宅地では、地域特性に応じたみどり豊かで良好な住環境や魅力的な景観づくりに取り組み、快適で心豊かに住み続けられる日常生活圏の形成を図ります。
- 警固断層周辺では、中高層建築物の耐震強化を促進するとともに、那珂川などにおいて浸水対策を進めるなど、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組みます。



天神



舞鶴公園

将来像とまちづくりの視点

全体構想における「将来の都市構造」をもとに、区内の各地域の特性に応じて、拠点・ゾーン・軸に分類し、まちの将来像やまちづくりの主な視点などについて、以下のとおり整理します。

<拠点など>

拠点・ゾーン・軸	まちの将来像	まちづくりの主な視点
都心核 	(天神) 国際競争力を備えた商業や業務などの都市機能が集積し、彩りと潤い、賑わいなどが感じられる魅力ある地区	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高度な都市機能の誘導 ○ 利便性の高い立体的な歩行者ネットワークの充実・強化 ○ 広域交通拠点等における交通機能の強化 ○ 福岡の顔にふさわしい景観・みどりの創出とオープンスペースを活用した魅力づくり ○ 多様な主体との連携による賑わいの創出
都心拠点 	(天神北) 都心核(天神)に近接するとともに、文化、スポーツ、食、緑や水辺など多様な魅力を生かし、人々が憩い、集う拠点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な魅力の連携による地区の活性化 ○ 水辺を生かしたまちづくり ○ 商業・業務機能の誘導 ○ 魅力的な回遊空間の創出 ○ 周辺地区との連携強化
	(渡辺通) 地下鉄七隈線の利便性を生かし、周辺環境と調和したビジネス機能などが集積する拠点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 商業・業務機能の誘導 ○ 周辺地区との連携強化 ○ 居住環境との調和
地域拠点 	日常生活に必要な商業機能や市民サービス機能などの諸機能が集積した地域の拠点	(六本松) <ul style="list-style-type: none"> ○ 地下鉄七隈線を生かしたまちづくり ○ 日常生活に必要な商業機能などの誘導と交流機能等を生かした賑わいの創出 ○ 商店街の活性化 ○ 交通結節機能の充実・強化 ○ 地域のシンボルとなる緑豊かな景観の誘導
生活商業地 	近隣住民が日用品の買い物をする店舗などが集積する賑わいのある便利なまち	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活に必要な商業機能などの誘導 ○ 商店街の活性化 ○ 安全・安心な交通環境づくり

<拠点など>

拠点・ゾーン・軸	まちの将来像	まちづくりの主な視点
魅力・活力 創造拠点 	(舞鶴公園・大濠公園地区) 都心部に近接した貴重な緑地空間としての市民の憩いの場及び歴史資源を生かし、文化芸術と融合した観光・交流拠点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 舞鶴公園・大濠公園の一体的な活用 ○ 福岡城跡や鴻臚館跡の整備・活用 ○ 来園者が集い憩える機能の強化 ○ 周辺地域と連携したまちづくりの推進
	(シーサイドももち) 情報関連産業の集積拠点及び文化・エンターテインメントなどの既存資源を生かした観光・MICEの拠点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光・MICEの振興 ○ 情報関連産業の誘導 ○ 西新・藤崎地区との回遊性向上
都市軸 	福岡市の骨格となる重要な交通ネットワークを受け持つ道路の沿道に商業・業務・サービス施設や中高層住宅などが連続した沿道の市街地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 沿道の有効利用 ○ 後背地などの周辺環境への配慮 ○ 交通ネットワークの充実・強化 ○ 連続性のある良好な街並みの形成
沿道軸 	幹線道路沿道に商業・業務・サービス施設や中高層住宅などが連続した沿道の市街地	

<環境資源などを保全・活用するエリア>

ゾーン・軸	まちの将来像	まちづくりの主な視点
歴史景観 拠点ゾーン 	史跡などの歴史資源を生かした景観が形成されている鴻臚館跡・福岡城跡を中心とした舞鶴公園・大濠公園及び周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史資源を生かした空間づくり ○ 緑の保全 ○ 緑豊かで魅力的な景観の形成
みどりの輪・ みどりの帯 (森の緑地環・ 緑の腕)	都市の環境保全と福岡らしい風景を形成するとともに、市民の憩いの場となる丘陵地、大規模公園	<ul style="list-style-type: none"> ○ 舞鶴公園・大濠公園や南公園、鴻巣山などの豊かな自然の活用 ○ 生物多様性の保全・回復・創出
河川緑地軸 	那珂川など、都市に美しい景観と身近な潤いを創出するとともに、市民の散策・憩いの場となる水辺空間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 河川沿いの緑化など美しい都市景観の形成 ○ 親水性の向上 ○ 生物多様性の保全・回復・創出 ○ 安全で快適な都市基盤の整備
博多湾水際帯	連続する緑地と水際空間を形成するとともに、市民の憩いの場となる海浜公園	<ul style="list-style-type: none"> ○ みどりの連続性の確保 ○ 生物多様性の保全・回復・創出

※「みどりの輪・みどりの帯(森の緑地環・緑の腕)」、「博多湾水際帯」の位置・範囲は、第3章全体構想「みどりづくりの基本的な方針(みどりの将来像図)」参照。

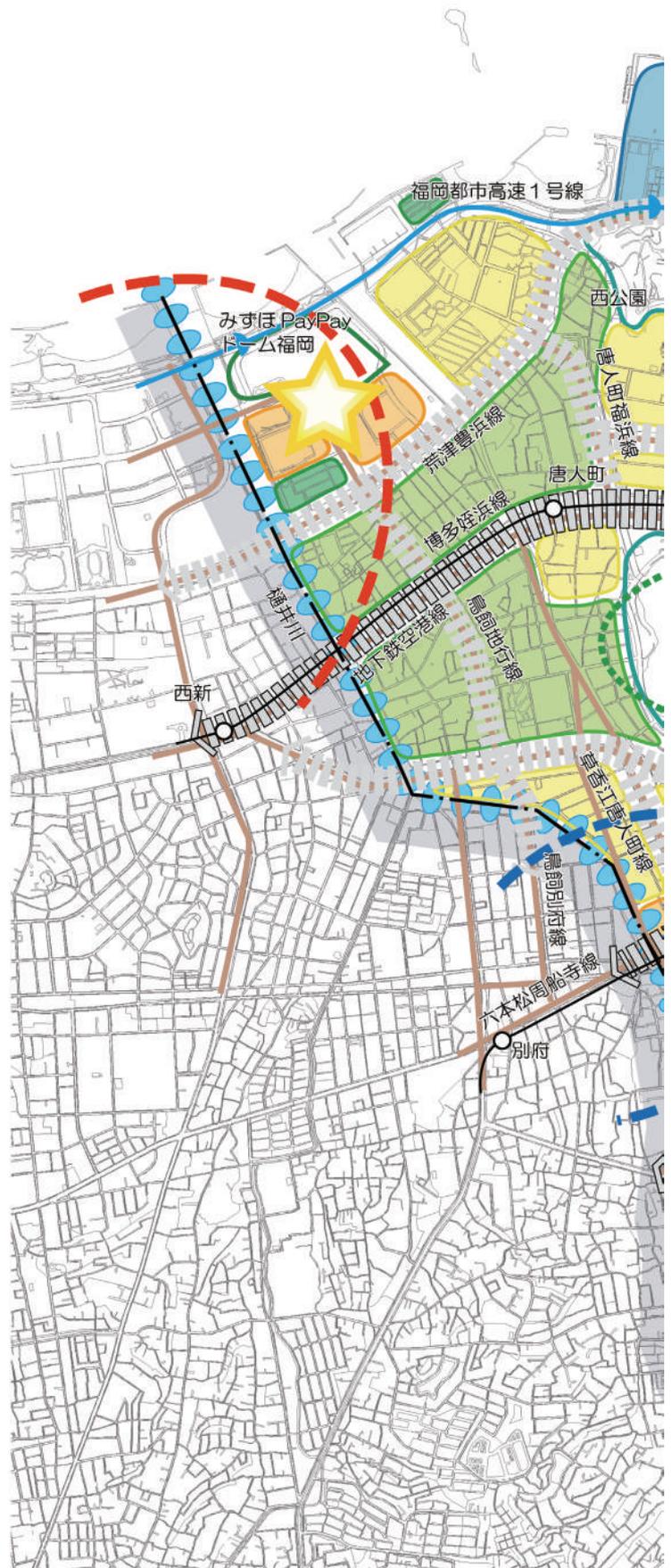
<土地利用などの現況から市街地を類型化したエリア>

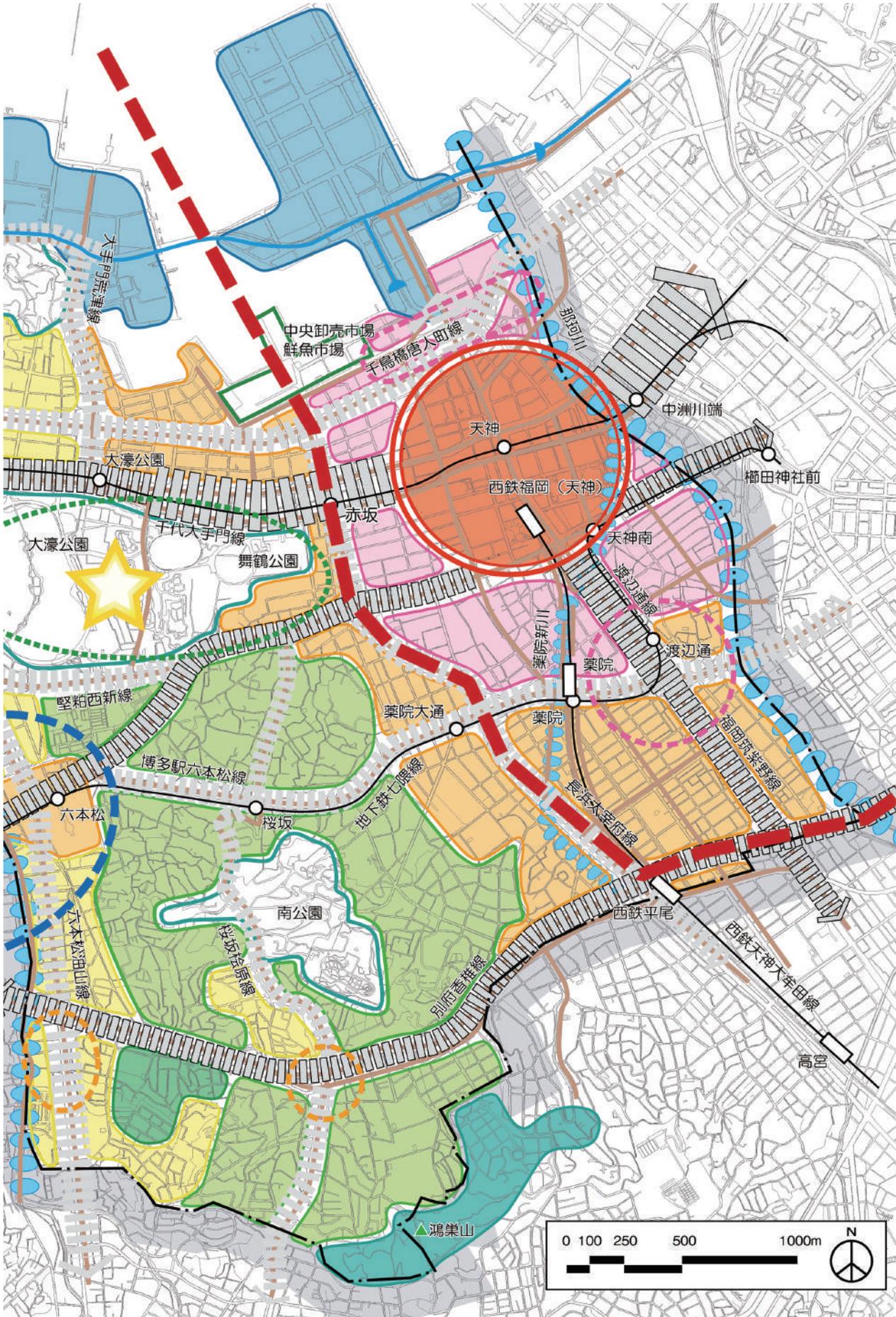
ゾーン	現況	まちづくりの主な視点
都心核周辺ゾーン 	都心核周辺の商業・業務施設と中高層住宅が立地するまち	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高い指定容積率の有効活用 ○ 緑化の推進 ○ 都心核・拠点との連携
複合市街地ゾーン 	住宅を中心に商業施設・業務施設が立地する市街地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 良好な居住環境の形成 ○ 居住環境と調和した商業・業務機能の誘導 ○ 安全・安心な交通環境づくり ○ 緑化の推進
中高層住宅ゾーン 	大規模な住宅団地などの中層住宅や高層住宅が立地する住宅地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中高層住宅地としての良好な居住環境の形成 ○ 生活利便性の確保 ○ 安全・安心な交通環境づくり ○ 緑化の推進 ○ 住宅の老朽化への対応
低中層住宅ゾーン 	戸建住宅などの低層住宅が大部分を占めるが、一部中層住宅などが立地する住宅地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低中層住宅地としての良好な居住環境の形成 ○ 生活利便性の確保 ○ 安全・安心な交通環境づくり ○ 緑化の推進 ○ 住宅の老朽化への対応
低層住宅ゾーン 	主として戸建住宅などの低層住宅が立地する住宅地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低層住宅地としての良好な居住環境の形成 ○ 生活利便性の確保 ○ 安全・安心な交通環境づくり ○ 緑化の推進 ○ 住宅の老朽化への対応
港湾機能ゾーン 	市民生活や地域経済を支える海上物流機能が集積するみなと	<ul style="list-style-type: none"> ○ カーボンニュートラルポートの形成 ○ 東西のアクセスや周辺との接続動線の強化 ○ 将来的なあり方の検討
緑地・丘陵地 	西公園から油山までつながる豊かな緑	<ul style="list-style-type: none"> ○ 森林などの保全・活用と管理活動の充実 ○ 無秩序な開発の抑制

将来像図

[凡例]

-  都市計画道路等
 -  自動車専用道路
 -  地下鉄
 -  鉄道
 -  航路
 -  大規模施設・大規模公園
 -  区界
- 拠点など ●
-  都心部
 -  都心核 (天神)
 -  都心拠点 (渡辺通、天神北)
 -  地域拠点
 -  生活商業地
 -  魅力・活力創造拠点
 -  都市軸
 -  沿道軸
 -  西部広域拠点
- 環境資源などを保全・活用するエリア ●
-  歴史景観拠点ゾーン
 -  河川緑地軸
- 土地利用などの現況から
市街地を類型化したエリア ●
-  都心核周辺ゾーン
 -  複合市街地ゾーン
 -  中高層住宅ゾーン
 -  低中層住宅ゾーン
 -  低層住宅ゾーン
 -  港湾機能ゾーン
 -  緑地・丘陵地





現況と課題

[凡 例]

- | | | | |
|---|------------------|---|---------|
|  | 都市計画道路等（整備済・概成） |  | 主な公共施設 |
|  | 都市計画道路等（未整備・整備中） |  | 大学 |
|  | 自動車専用道路（整備済・概成） |  | 文化財・寺社 |
|  | 地下鉄 |  | バスターミナル |
|  | 鉄道 |  | 区界 |
|  | 航路 |  | 主な公園・緑地 |
|  | 主な公園・緑地 | | |

- 天神地区は、鉄道やバス網の結節点となる交通の要衝であり、耐震性が高い先進的なビルへの建替えにより、新たな空間や雇用が生み出されています。百貨店をはじめ数多くの商業施設や多様な飲食店が立ち並び、九州はもとより国内外から訪れる人で活気にあふれ、多くの都市機能を有する国際化に対応したまちへ発展しています。
- 西公園から舞鶴公園・大濠公園、動植物園のある南公園、鴻巣山と豊かな緑にも恵まれています。
- 大陸から訪れる人々の迎賓館の役割を果たしていた鴻臚館跡や、黒田長政が築城した福岡城跡など、貴重な歴史的文化遺産が身近にあります。
- 市民ホールや市美術館などの文化施設や金融機関、Fukuoka Growth Nextといった官民共働によるスタートアップ支援や交流などの拠点となる施設、鮮魚市場、こども総合相談センターや認知症フレンドリーセンターなどの福祉関連施設が立地するほか、プロ野球をはじめ、スポーツ・音楽などのイベントが数多く開催されるスポーツ・エンターテインメント施設があります。
- 約9割の世帯が共同住宅に住んでおり、単身世帯は全世帯の約6割にのぼっています。また、人口の流動も大きく、地域コミュニティの希薄化や、それに伴う子育て家庭や高齢単身世帯の孤立化、地域防災力の低下などが課題となっています。
- 更新期を迎えたビルの建替えなどにより、まちの姿が変わりつつある中で、中央区が持つ多様な魅力を継承し、さらに磨きをかけていく必要があります。



